

第32代大隊長別府2佐離任式



【発行】
7 通信大隊第1係

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	
昇任、指定、人事往来、賞詞、任期満了退職者、結婚しました、こんにちは赤ちゃん	大隊最優先による新着任者教育、定年退官行事、隊員自主募集、典業業務	令和7年度スキー指導官・格闘指導官取得	大隊冬季戦技競技会、大隊炊事競技会、大隊銃剣道競技会	大隊冬季戦技競技会、3曹昇任行事、第4次大隊訓練	3 附任官行事	大隊部隊標識除幕式、師团长長揮毫、慰霊碑建立、大隊朝礼台除幕式	大隊創隊65周年記念式典、大隊創隊65周年記念祝賀会	派遣海賊対処行動支援隊壮行行事	転入者紹介	第32代第7通信大隊長着任	第32代第7通信大隊長着任	第32代第7通信大隊長離任

別府2佐は、令和5年10月1日着任以来、「所命必通」、要望事項「有事必通」「進化無限」を掲げ、各種訓練や演習において優れた統率力と冷静な判断力を発揮され部隊を牽引しました。特に、新生機甲師団の創造に尽力され、機動分散指揮所や衛星通信所の機動化、民生通信機材の積極導入といった新たな分野に挑戦し、部隊の強化及び人材育成に寄与されました。常に自ら先頭に立ち、隊員を鼓舞し続けた別府2佐は、令和8年3月13日に挙行された離任式後、7通全隊員に盛大に見送られました。新天地である東部方面総監部防衛部でのさらなるご活躍を祈念いたします。



第33代 第7通信大隊長着任



氏名 一ノ瀬 佐季
 階級 2等陸佐
 生年月日 昭和59年8月21日
 出身 福岡県
 入隊 平成20年3月23日

着任の辞

令和8年3月16日付で第33代第7通信大隊長を拝命した一ノ瀬です。

第7通信大隊長として着任する機会を得たことを大変光栄に思うとともに、第7通信大隊の一員として任務・職務にあたることのできることを嬉しく思います。

私の統率方針は「必通」、要望事項は「責任感」と「柔軟性」です。

第7通信大隊長として、第7師団が目指す「今戦える師団への進化」、「新生機甲師団への創造」の旗印の下、諸先輩方が築き守ってきた「必通」の2文字を統率方針に掲げ、第7通信大隊が部隊展開すればシステム通信は必ずつながる、新領域にも対応できるといった信頼を、引き続き勝ち得ていきたいと考えています。そのための要望事項として、「責任感」と「柔軟性」の2点を要望したいと思います。

国内外情勢は大変厳しく、今までの常識が非常識に、あり得ないと思っていたことが起こってしまう時代に入ったと認識しています。これは、部隊勤務のみならず、私生活においても同じだと感じています。

私自身、第7通信大隊の一員として、自らに課せられた責任を強く意識し、一日一歩、ほんのわずかだったとしても、より良い方向に進めるよう、努力していきたいと考えています。そして、変化する状況に対しては柔軟に構え、型に囚われることなく、任務完遂に向けて、真に必要な事に対し努力を集中していきたいと考えています。

また、大隊長として、先行き不透明さが増す将来を見据え、人材育成に尽力していきたいと考えています。システム通信科の隊員は、システム通信の分野に加え、サイバー・電磁波等の新領域の分野、長期継戦を見据えた補給整備の分野のほか、冬季戦技、レンジャー、銃剣道等、隊員個々の戦技の分野まで、広範多岐にわたる役割が期待されていると思います。

かかる観点から、教育入校の機会を最大活用するとともに、訓練・演習の機会を活用したOJT教育の工夫や、任務に有益な資格取得を推進する等、隊員ひとりひとりのスキルアップにつながる取組を進め、あらゆる事態にも対処し得る人材を育成していくことを重視していきます。

以上、着任にあたりその所信を述べました。我々第7通信大隊が積み重ねる全ての努力は、国益に直結、裨益することを強く意識し責任感と柔軟性をもって職務に専念していきますでしょう。

私自身が先頭に立ち、第7通信大隊としての任務完遂に全力を尽くすことを表明し、着任の辞とします。

令和8年3月16日

第33代第7通信大隊長 2等陸佐 一ノ瀬 佐季



幹部挨拶



器材庫巡視

一ノ瀬2佐 経歴

平成	20年	12月	第11普通科連隊第5中隊(中隊付)
	21年	3月	第7通信大隊第2通信中隊(共用通信小隊長)
	23年	8月	第7通信大隊第1通信中隊(指揮所通信小隊長)
	24年	3月	第7通信大隊第1通信中隊(通信運用幹部)
	25年	3月	第7通信大隊大隊本部(運用訓練幹部)
	27年	3月	通信学校第1教育部訓練教官室第2班(訓練教官)
	28年	12月	幹部学校付(#62 CGS学生)
	30年	3月	通信学校企画室(計画幹部)
	31年	3月	陸上幕僚監部指揮通信システム・情報部情報課付
			外務省総合外交政策局(出向)内局調査課併任
令和	3年	3月	統合幕僚監部防衛計画部防衛課防衛交流班
	5年	8月	陸上幕僚監部装備計画部装備計画課後方計画班
	8年	3月	現職



巡閲

大隊長要望事項

「責任感」
 「柔軟性」

第32代 第1通信中隊長 着任



着任の辞

令和8年3月16日付をもって、第1通信中隊長の指揮を中松1尉が執る。先ほど、大隊長より過分な紹介をいただいたが、改めて、部隊を率いるにあたり所信の一端を述べる。現在、諸官も承知のとおり陸上自衛隊を取り巻く環境は、日々激しさを増しており、我々システム通信科部隊及び隊員に求められる任務についても、一層の即応性、確実性及び多様性が求められている。陸上自衛隊唯一の機甲師団である第7師団の通信中隊として、いかなる状況下においても師団の指揮・連絡の骨幹を確保し、部隊行動を支えることが我々の任務である。このような認識のもと、中隊長上番にあたり次の2点を要望する。

1点目は、「創造」である。

システム通信科部隊として、作戦の全局面にわたる指揮・統制の命脈としてのシステム及び通信を確保し得る通信運用を追求するとともに、教育訓練及び隊務運営を通じ、変化する任務環境に適切に対応した取り組みを実施して、中隊の総合戦闘力の向上を図っていく。

2点目は、「継承」である。

第1通信中隊が、諸官をはじめこれまで諸先輩方のたゆまぬ努力により築き上げてきた、数々の栄光伝統及び良き部隊風土は、任務完遂の大きな基盤である。これらを確実に継承するとともに、隊員相互の信頼と団結のもと、中隊に集う一人ひとりの能力(ちから)を集結し、このメンバーで任務を完遂し得る中隊として発展していく。以上のことから、諸官に対し「創造」と「継承」を要望する。

結びに、第7師団の中核を担う第1通信中隊長に上番できることを大変光栄に思うとともに、部隊の長として先頭に立ち、陣頭指揮を執り皆さんとともに任務にまい進していく所存であるのでよろしくお願います。

令和8年3月16日 1等陸尉 中松 恵志郎



中松1尉 経歴

平成	11年	4月	第8特科連隊
	11年	7月	中央野外通信群
	18年	3月	中央基地システム通信隊
	29年	3月	北部方面システム通信群
令和	6年	3月	第4高射特科群
	8年	3月	第7通信大隊

中隊長要望事項

「創造」

「継承」

離任中隊長



萬谷 1尉



第31代 第1通信中隊長 萬谷1尉は、令和令和6年3月18日(月)に着任され、約2年間の任を終え、令和8年3月16日(月)に北部方面システム通信群(札幌)にご栄転されました。



転入者紹介

2・3係主任 3等陸佐 小笠原 郷博



令和8年3月16日付で第7通信大隊第2・3係主任の職を拝命した小笠原3佐です。北方勤務は5年振りなので懐かしさを感じるとともに寒さに早く慣れるように頑張ります。

5年前の2師団勤務から7師団勤務になったことで、特性も大きく変わるため迅速に部隊を掌握し、大隊の精強化に少しでも寄与できるように勤務にまい進していこうと思います。雰囲気の良い職場環境なので楽しく過ごせそうで嬉しいですね。

本部管理中隊 陸曹長 鈴木 輝征



みなさん!ごきげん羊蹄山!!この度、第1陸曹教育隊から転入してきました鈴木曹長です。3年振りの7通勤務ということで大変嬉しく思っております。

1曹勤務では上曹中隊及び中曹中隊で勤務しており、助教として通信科では学べない識能や多職種の学生との交流を深めることにより、見聞を深めることができました。この知識を少しでも部隊で活かせるように尽力していきたいと思えます。また私自身上級スキ了指導官ですので、部隊の冬季戦技能力の向上及び後輩育成にも力を入れていきたいと思えます。それではみなさん!今後ともよろ支笏湖!!!

本部管理中隊 1等陸曹 和泉 佑広



第6後方支援連隊補給隊から、新たに第7通信大隊本部管理中隊に配属になった和泉1曹です。この度、保全部隊曹に上番しました。全体的にまだよいかかわらないことだらけですが、前向きに頑張ろうと思えます。宜しくお願い致します。

第1通信中隊 2等陸曹 橋本 旭



この度、第9後方支援連隊偵察直接支援隊から1中隊へ異動してきました。こちらに来てから、見るものすべてが初めてで既にパンク気味ですが「なんともかなるっしょ!」の気持ちで頑張ります。趣味は子供の頃から始めたサッカーと、大人になってから始めたお酒です。

知識ゼロ、知人ゼロ、心細いので、愛のあるご指導を宜しくお願い致します。

第1通信中隊 2等陸曹 横田 翔也



この度、西部方面システム通信群第301電子戦中隊から1中隊に帰還しました、横田2曹です。鹿児島から北海道へ移動して1か月程経ちましたが、まだ、部隊の勤務や、北国の気候に慣れていく途中のため、不安や体調の管理に気を付けて、生活リズムを整えるとともに、1日も早く部隊の戦力になれるようまい進する所存です。今後とも、宜しくお願い致します。

第1通信中隊 3等陸曹 岡田 裕太



第12通信隊(群馬・相馬原)から転属してまいりました、岡田3曹(夫)です。新たな環境のもと1日も早く任務に習熟し、部隊の一員として貢献できるような努めてまいります。まだ、不慣れな点も多々ありますがご指導、ご鞭撻のほど、宜しくお願い致します。

第1通信中隊 3等陸曹 大規 真裕



謹んで挨拶申し上げます。大規3曹と申します。第32普通科連隊からやってまいりました。連隊本部で文書陸曹に従事しており、特技は迫撃砲ですが、この度は、全く異なる分野へ転びとなりました。未熟な点も多々あるかと存じますが、誠心誠意 努めてまいりますので、ご指導をお願い致します。何卒ご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い致します。

第2通信中隊 3等陸曹 高橋 賢有



はじめまして、第1普通科連隊重迫撃砲中隊から来ました、3等陸曹、高橋賢有です。平成10年2月28日生まれ、28歳です。妻と一緒の日々楽しく暮らしています。私も妻も北海道で過ごすことが初めての経験なので来たからには、仕事もプライベートも十分に楽しみたいので、第7通信大隊の皆さん、どうぞよろしくお願致します。

第1通信中隊 3等陸曹 藤田 桃子



この度、兵庫県の千僧駐屯地より転入いたしました。これまで培ってきた実務経験を活かし、伝統ある第7通信大隊の任務に即戦力として貢献できるような、精一杯頑張ります。また、私生活でも北海道ならではの魅力を見出し、公私ともに充実した毎日を送りたいと思っております。至らぬ点も多いと思いますが、皆様と信頼関係を築きながら全力でまい進いたします。これからどうぞ宜しくお願い致します。

本部管理中隊 3等陸曹 岡田 早織



この度、第12通信隊から夫婦で転入してきました岡田3曹です。12通ではずっと小隊に所属していたこともあり、私にとつて初めての異動・業務内容に緊張や不安もありますが、1日も早く戦力になれるよう努めます。不慣れな点も多くご迷惑をおかけすることもありますがご指導のほど宜しくお願い致します。



大隊朝礼時相互に敬礼

派遣海賊対処行動支援隊 壮行行事



令和8年1月18日(日)第7師団はジブチ共和国へ派遣された海賊対処行動支援隊(第25次要員)の壮行行事を実施しました。隊員は同年8月上旬までの間、現地において我が国関係船舶の安全確保をはじめとする各種支援任務に従事します。第7通信大隊から派遣される室本2尉、谷口2曹、西田3曹の安全と任務完遂を祈念します。

大隊創隊65周年記念式典

大隊は、創隊65周年にあたり、「師団長による『必通』の揮毫」「部隊案内板の新調」「記念誌の発行」「慰霊碑建立」と4つの柱を掲げるとともに人文字撮影を実施し、大隊一丸となって準備をしました。

令和7年2月7日(土)駐屯地西体育館において創隊65周年記念式典を実施し、第14代大隊長菊池様、7通稲妻会会長及び副会長が来賓として出席していただき、65周年という節目の記念行事に大隊長式辞、稲妻会会長祝辞をいただき、式典最後には大隊全隊員と記念撮影を撮り盛会のうちに式典を終了しました。



稲妻会会長 飯田様



大隊長式辞



大隊は、令和8年2月7日(土)創隊65周年記念祝賀会をホテルグランテラス千歳において実施、千歳市長横田様、千歳市市議会議員梅尾様が来賓として参加され、7通稲妻会会長及び会員OB、現役隊員も含め約180名が参加しました。開場とともにスライド上映、大隊長の挨拶に続き鏡開きを実施、稲妻会会長飯田様の乾杯で祝賀会が始まりました。OBとの歓談の中、最先任上級曹長の音頭により、「第7通信大隊歌」を熱唱し会を盛り上げ、2・3係主任の万歳三唱によつて会を終了しました。

大隊創隊65周年記念祝賀会



第7通信大隊創隊65周年記念

令和8年2月7日



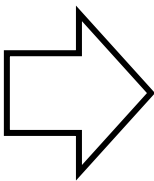
大隊部隊標識除幕式

大隊は、令和8年2月7日(土)に創隊65周年を迎え、その記念行事の一環として部隊標識を新調しました。当日は関係者が見守る中、これまでの歴史と伝統に思いを馳せながら除幕を実施した。



旧部隊標識

新部隊標識

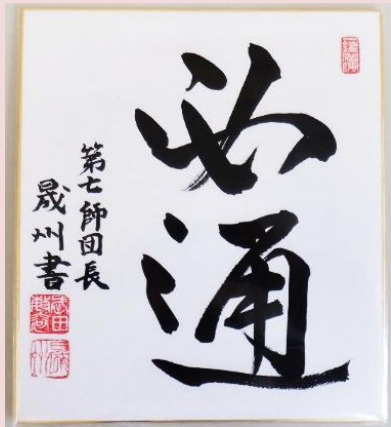


大隊朝礼台除幕式

大隊は、創隊65周年記念行事の一環として部隊標識を新調し、これにともない長年使用してきた旧部隊標識を朝礼台へ移設し、令和8年3月3日(火)大隊朝礼にて除幕式を実施し、歴史ある部隊標識が新たな場所です再び隊員を見守ることになりました。



武田師団長揮毫



第7通信大隊 慰霊碑建立

3曹昇任行事



大隊は、令和8年1月13日(火)3曹昇任行事を実施した。当日は朝5時の非常呼集から始まり、背のう(約15kg)を背負い第1陸曹教育隊でお世話になった助教の方々及び師団最優先からの激励を得て、行軍を完了し、大隊長に対し3曹昇任の決意表明をし行事を終了した。

第4次大隊訓練



大隊は、令和8年1月19日(月)〜21日(水)までの間、第4次大隊訓練(Rr小隊・3N検閲)を厳しい寒さと深い積雪の中で実施した。隊容検査で人員、車両、任務の理解等確認し、行動命令をもとに各小隊長の指揮により訓練を開始した。無人航空機(ドローン)による状況現示や冬季における通信所開設要領を工夫し本訓練を通じ、積雪寒冷地における任務遂行能力の練度向上を図り、無事に訓練を終了した。

3尉任官行事



大隊は、令和8年3月18日(水)3尉任官行事を実施した。早朝の非常呼集からフル装備でのハイポートからはじまりアンテナ建柱を指揮し、その後、7通全隊員が見守る中、第1教場にて格闘練成を実施し、大隊長に対し任官の決意表明をし行事を終了した。

令和7年度 大隊炊事競技会



優勝！本部管理中隊

大隊は、令和8年2月3日(火)大隊炊事競技会を実施した。本競技会は野外炊事能力向上を図る為に実施され、各中隊は組長を中心に決められた時間内にカレーライスと付け合わせのサラダを調理・配食を完了させた。大隊長及び栄養士・各主任等審査員の結果、優勝は本部管理中隊に輝いた。



令和7年度 大隊冬季戦技競技会



大隊は、令和8年2月19日(木)北大演東千歳地区関ヶ原において、大隊冬季戦技競会を実施した。各中隊は厳しい練成期間の中、優勝を目指し競技会に臨んだ。降雪及び強風の中で厳しい条件であったが、中隊対抗の部・アキオ曳航の部共に本部管理中隊が優勝した。

令和7年度 大隊銃剣道競技会



大隊は、令和8年3月5日(木)3年ぶりの大隊銃剣道競技会を駐屯地西体育館で実施した。競技は中隊対抗の部及び中隊選抜の部の2形式で行われ、各中隊の隊員が日頃の訓練成果を発揮し、気迫あふれる試合を繰り広げた白熱した攻防に大きな声援が送られ、競技を通じて隊員の士気高揚と団結の強化が図られた。中隊対抗の部では、本部管理中隊が接戦の中勝ち上がり、見事優勝を果たし、中隊選抜の部においても本部管理中隊が勝ち抜き、優勝した。

全
て
優
勝
本
部
管
理
中
隊

スキー指導官 誕生

令和7年度部隊スキー指導官養成集合訓練に参加させていただき、ありがとうございました。無事に部隊スキー指導官に認定させていただいたのも部隊の皆様の協力及び支援のおかげだと、とても強く感じています。この場を借りて、お礼申し上げます。今後は、約6年間もスキー指導官という道に挑戦させていただいた恩返しのため部隊のスキー技術の向上に貢献していきたいと思っています。



1 中隊
高山 2 曹

まずスキー指導官取得まで指導していただいた、先輩指導官の方々、また、取得するまでの間部隊のスキー練成に参加する時間を与えて下さった、中隊・小隊の方々に感謝したいと思います。指導官養成間も人に恵まれ無事認定をいただくことができました。現状に満足することなく部隊の冬季戦技能力の向上に貢献できるように向上心を持ち、スキー指導官として必要な技術及び知識の向上に努めていきたいと思っています。



1 中隊
佐藤(翔) 3 曹

今回2月に実施された、部隊スキー指導官養成訓練に参加し、無事に部隊スキー指導官に認定いただきました。まずは、指導官になるため部隊の方々が支援等してくれたことに感謝し、今後については、部隊指導官として貢献できるように日々努力していきたいと思っています。



1 中隊
林 2 曹

**第7通信大隊 初!!!!
女性格闘指導官 誕生!!**



1 中隊
草野 3 曹

挑戦を支えてくれた小隊の仲間や、時間を割いて練成を見て下さった指導官の皆様には感謝しかありません。猪木の「道」にもある通り、不安でも踏み出す一歩が道となります。どんな小さな目標でも継続し、一生懸命に取り組む姿勢は、誰かの心を動かします。自らも日々進化し、誰かの背中を押せる指導官に私はなります。

格闘指導官を取得し、部隊における格闘訓練の重要性を改めて認識しました。今後は安全管理を徹底するとともに、基礎から応用まで分かりやすい指導に努め、実践を意識した反復訓練、最新の格闘技術の普及を通じて隊員の技術及び練度の向上を図り、部隊全体の戦闘力向上に寄与していきます。



2 中隊
田中(寛) 3 曹

格闘指導官 誕生



最先任上級曹長
による新着任者教育

令和8年3月26日(木)最先任上級曹長による新着任者教育が行われました。第7通信大隊についての特性や編成等の座学から始まり、その後場所を移動して史料館にて、第7師団の歴史を2時間程講義していただきました。第7師団の歴史ある過去から最新の情報まで深く広く教えていただき、異動者たちもこれから働く駐屯地への理解を深められました。



大隊は、令和8年1月30日(金)定年退官行事を実施しました。永年にわたり部隊の発展に尽力された中澤曹長、菊地曹長に対し、盛大な拍手の中で二人の門出を祝福しました。長年の功績に深く感謝するとともに今後のご健勝とご多幸を祈念します。

定年退官行事

死亡叙勲に関する手続き及びお願い

自衛隊員として勤務され、現職中の功績と一定の要件が満たされた方は、叙勲の対象となっております。特に死亡叙勲に付きましたは、御遺族からの申し出によって手続きを進めることとなります。手続き期間が限られておりこの期間を過ぎますと叙勲が受けられなくなりますので万が一、御本人が亡くなられた場合には、**死亡日を含め五日以内に最寄りの防衛省各機関、部隊等へ連絡**することを御家族共々、くれぐれもお忘れのないよう、お願い致します。また、元隊員の死亡情報を知り得た場合も、連絡していただきますようお願い致します。

隊員自主募集

- 採用条件 15歳以上33歳未満
- 入隊を希望する人
- 自衛隊に関心のある人
- 災害派遣、国際貢献に興味のある人
- 詳しい説明を受けたい人

第1係 援護広報まで連絡下さい。
(情報は中学校1年生からでも結構です)

昇任

(3等陸尉)

2中隊 曹長 阿部 涼太郎
2中隊 曹長 大森 晃
令和8年3月15日付

指定

第149期陸曹候補生
2中隊 士長 朝田 洋平
一般陸曹候補生入校予定者
2中隊 士長 中村 考志
令和8年2月1日付
指定おめでとうございます。

人事往来

(転出)
東部方面総監部 (朝霞)
大隊長 2佐 別府 英幸
システム通信サイバー学校(久里浜)
大隊本部 3佐 小森 洋輔
北部方面システム通信群 (札幌)
1中隊 1尉 萬谷 亘
北部方面総監部 (札幌)
大隊本部 1尉 木村 祐太
防衛大学校 (横須賀)
1中隊 2尉 矢島 功貴
東部方面システム通信群 (滝ヶ原)
2中隊 3尉 富岡 賢一
システム通信サイバー学校(久里浜)
大隊本部 3尉 畑嶋 悌和
第7師団司令部付隊 (東千歳)
本管中隊 曹長 伊勢 和明
東千歳駐屯地業務隊 (東千歳)
2中隊 1曹 山崎 哲司
第12通信隊 (相馬原)
1中隊 1曹 田中 嘉一

任期満了退職者

1中隊 士長 松浦 洋斗
令和8年3月26日付

第1陸曹教育隊 (東千歳)
1中隊 1曹 清藤 翼
電子作戦隊 (朝霞)
1中隊 2曹 新井 優太
第4通信大隊 (福岡)
2中隊 2曹 黒田 敏正
西部方面システム通信群 (健軍)
2中隊 3曹 工藤 涼太
システム通信団 (市ヶ谷)
本管中隊 3曹 中田 億人
東部方面システム通信群 (霞ヶ浦)
1中隊 3曹 松浦 亜由美
(転入)
陸上幕僚監部 (市ヶ谷)
大隊長 2佐 一ノ瀬 佐季
システム通信サイバー学校(久里浜)
大隊本部 3佐 小笠原 郷博
第4高射特科群 (名寄)
1中隊 1尉 中松 恵志郎
第1陸曹教育隊 (東千歳)
本管中隊 曹長 鈴木 輝征
第6後方支援連隊 (神町)
本管中隊 1曹 和泉 佑広
第9後方支援連隊 (岩手)
1中隊 2曹 橋本 旭
西部方面システム通信群 (川内)
1中隊 2曹 横田 翔也
第12通信隊 (相馬原)
1中隊 3曹 岡田 裕太
第32普通科連隊 (大宮)
1中隊 3曹 大規 真裕
第1普通科連隊 (練馬)
3曹 高橋 賢有
第3通信大隊 (千僧)
1中隊 3曹 藤田 桃子
第12通信隊 (相馬原)
本管中隊 3曹 岡田 早織

賞詞

第7師団長表彰
第3級賞詞(職務遂行)
大隊長 2佐 別府 英幸
大隊本部 3佐 小森 洋輔
第7師団長表彰
第4級賞詞(業務改善)
大隊本部 3尉 畑嶋 悌和
第7通信大隊長表彰
第4級賞詞(職務遂行)
1中隊 1尉 萬谷 亘
大隊本部 同 木村 祐太
2中隊 同 奥山 悠地
第7通信大隊長表彰
第4級賞詞(業務改善)
2中隊 3尉 筒井 雅昭
1中隊 曹長 榮田 誠司
本管中隊 同 山崎 哲司
2中隊 同 橋本 宏則
1中隊 同 橋本 涼太
本管中隊 3曹 工藤 涼太
第7通信大隊長表彰
第5級賞詞(職務遂行)
2中隊 2曹 野呂 拓斗
第7通信大隊長表彰
第5級賞詞(業務改善)
2中隊 3曹 榎引 尚人
本管中隊 同 櫻井 龍太郎



結婚しました



令和8年3月17日 入籍
1中 3曹 堀江 龍輝
琉奈さん

こんにちは赤ちゃん



つむぎ ちゃん
令和8年4月2日 誕生
(1中 豊嶋 3曹 長女)



咲汰(さくた)くん
令和8年3月5日 誕生
(本中 和泉 1曹 長男)